

アドミッション・ポリシー

川村学園女子大学では、次のような意欲を持った学生を求めています。

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園建学の精神を理解し、「感謝の心」を育みつつ、「明確な目標」をもって「自分らしく生きる」女性になろうと思う人
2. 本学の特徴である少人数の講義やゼミを通して、コミュニケーション力、問題発見・解決能力といった人間力を高め、自分だけでなく他者をも「育む」能力を身につけたい人
3. 教養教育を通して社会人としての素養を身につけるとともに、専門教育によって実社会で生き抜くための実践的なスキルと創造的思考力を獲得し、様々な分野で活躍したい人

文学部

【求める学生像】

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園建学の精神を理解し、「感謝の心」を育みつつ、「明確な目標」をもって「自分らしく生きる」女性になろうと思う人
2. 言葉、歴史、心理、文化などの講義やゼミを通して、深い専門知識、コミュニケーション力、問題発見・解決能力といった人間力を高めたい人
3. 教養教育を通して社会人としての素養を身につけるとともに、言葉、歴史、心理、文化などに幅広く興味を持ち、実社会で生き抜くための実践的なスキルと創造的思考力を獲得し、様々な分野で活躍したい人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書や志願者本人が記載した資料等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

教育学部

【求める学生像】

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園建学の精神を理解し、「感謝の心」を育みつつ、「明確な目標」をもって「自分らしく生きる」女性になろうと思う人
2. 幼児や児童についての少人数の講義やゼミを通して、コミュニケーション力、問題発見・解決能力といった人間力を高め、自分だけでなく他者をも「育む」能力を身につけたい人
3. 教養教育を通して社会人としての素養を身につけるとともに、幼児教育や児童教育についての専門教育によって教育に関する実践的なスキルと創造的思考力を獲得し、教育に関連する分野で活躍したい人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書や志願者本人が記載した資料等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

生活創造学部

【求める学生像】

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園建学の精神を理解し、「感謝の心」を育みつつ、「明確な目標」をもって「自分らしく生きる」女性になろうと思う人
2. 生活や観光についての少人数の講義やゼミを通して、コミュニケーション力、問題発見・解決能力といった人間力を高め、自分だけでなく他者をも「育む」能力を身につけたい人
3. 教養教育を通して社会人としての素養を身につけるとともに、生活や観光についての専門教育によって実社会で生き抜くための実践的なスキルと創造的思考力を獲得し、社会の様々な分野で活躍したい人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書や志願者本人が記載した資料等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

【求める学生像】

1. 高度な英語運用能力と、さまざまな状況に対応できるコミュニケーション能力を身につけたい人
2. 世界各国の言語や文化、および国際関係について理解を深め、国際社会においてビジネス、教育、文化活動、ボランティアなどさまざまな領域で活躍したい人
3. グローバル時代の社会的・文化的諸問題に関心をもち、積極的に他者と関わりながら問題の発見・解決にとり組みたい人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

- ・高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。
- ・CEFR A2 程度の英語運用能力を身につけている。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

- ・国際情勢や文化摩擦などの社会問題に関心をもち、自分なりの問題意識を持って考えることができる。
- ・社会問題について意見をもち、それを他の人に分かりやすく伝えることができる。
- ・自分と異なる意見に耳を傾け、話し合うことができる。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

- ・地域社会の活動などにおいて、年齢や社会的立場、あるいは文化的背景が異なる人々と積極的に交流したことがある。
- ・学校の文化祭や部活動などにおいて、他の人々と協力して課題を達成したことがある。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

【求める学生像】

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園創立の精神を理解し、「感謝の心」を育みつつ、「明確な目標」をもって「自分らしく生きる」女性になろうと思う人
2. 歴史・社会・文化に関する少人数の講義やゼミを通して、コミュニケーション力、問題発見・解決能力といった人間力を高めたい人
3. 教養教育を通して社会人としての素養を身につけるとともに、歴史・社会・文化などに幅広く興味を持ち、実社会で生き抜くための実践的なスキルと創造的思考力を獲得し、様々な分野で活躍したい人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

【求める学生像】

1. すなおな探究心を持ち、心について科学的なものの見方ができる人
2. 豊かな感性をそなえ、思いやりの心をもって他者と関わるができる人
3. 心理学の知識や技能を生かして社会で活躍し、貢献したいと思っている人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

- ・高等学校までの履修内容を総合的に身につけている。
- ・自分の個性（能力、意欲、性格など）について適切に認識している。
- ・多彩な背景を持つ人々と関わる社会的スキルを身につけている。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

- ・修得している知識や技能を、一般的な社会的事象と結びつけることができる。
- ・ものごとに対して体系的に考え、筋道立った判断ができる。
- ・会話および文章を通じて、自身の考えを他者に伝えることができる。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

- ・課題や学習を、主体的に工夫し、乗り越えてきた経験がある。
- ・自ら選んで学び、その学びを自分の今後活かそうとする意欲がある。
- ・クラブ活動やボランティア活動などを通して、さまざまな人と関わった経験がある。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

【求める学生像】

1. 日本文化への造詣を深めることにより、バランスの取れた知性と豊かな表現力、繊細でしなやかな共生能力を備えた女性になりたい人
2. 日本古典文学、日本近代文学、日本語、日本美術、日本の伝統芸能・民俗の理論的な科目の他、書道、日本舞踊、茶道、華道、日本画、能の仕舞・謡いの実技科目を通して、日本文化の独自性を世界へ発信したい人
3. 日本文化に関わる講義やゼミを通して、文化の多様性を理解し、コミュニケーション力、多面的、論理的に物事を考える能力を身につけ、幅広いフィールドで活躍したい人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。特に読解力、文章力が養われている。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

周りの人々や社会と主体的に関わり、共に学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、共に学ぶ態度を評価する。

【求める学生像】

1. 子どもの発達について専門的な知識や子どもを楽しませる技術を身につけ、子どもと共に生きることができる保育者を目指す人
2. 建学の精神を理解し、全ての《ひと・もの・こと》に感謝できる保育者を目指す人
3. 幼稚園教諭・保育士・施設職員を目指す人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

高等学校までの履修内容を総合的に身につけている。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

自分の考えや気持ちをまとめ話したり文章で表現できる。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

幅広い人々と主体的に交流し、ともに学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書や志願者本人が記載した資料などの内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

【求める学生像】

1. 「感謝の心」を土台として協調性と主体性を兼ね備え、自ら学び続ける女性教員を目指したい人
2. 少人数教育を通して、教員に必要な専門性と今日の社会に対応するための課題解決能力を身につけたい人
3. 児童に対する深い愛情を持ち、児童の創造的な学習活動を支えていく能力を獲得し、教育に関連する分野で活躍したい人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

教職の専門的知識・技能を身につけるために必要な基礎的学力と学究への好奇心を有している。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

多様な立場を理解し、協力し合うために必要なコミュニケーションの基本的能力を身につけている。また、ボランティアなど活動を積極的に取り組んでいく意志を持っている。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書や志願者本人が記載した資料等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

【求める学生像】

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園建学の精神を理解し、食、栄養、健康に関心を持つ人
2. 「食」の問題を中心に、家庭と家族に関する問題、環境問題、消費者問題、女性問題などに関心を持つ人
3. 多様化した社会を理解し、健康をサポートする栄養指導や地産地消を念頭に置いた商品開発などによる地域貢献や地域の活性化に関心を持つ人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

【求める学生像】

1. 社会、文化、自然などのさまざまな問題に関心を持ち、自分の考えを持つように努める人
2. 自分の考えを多様な他者や社会に対して、適切に表現し伝えようと努める人
3. 積極的に他者と関わるように努める人
4. 自分の知識や技能を地域や社会に役立てようと努める人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

- ・身につけた知識や技能から、身近な問題や現実の社会のさまざまな問題について考えることができる。
- ・自分の考えや思いを他者に適切に伝えるために、話したり文章で述べたりすることができる。
- ・ものごとを筋道立てて考えることができる。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

- ・これまでに学んだことに基づいて、主体的に自分の考えを持つことができる。
- ・いろいろな立場や考え方を持つ他者を理解する努力ができる。
- ・クラブ活動などを通して、周りの人と協働しながら学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. 基礎知識・技能

学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. 思考力・判断力・表現力

選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. 主体性・協働

調査書等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

心理学専攻 アドミッション・ポリシー

【求める学生像】

1. 心理学に関する基礎的知識を有し、科学的思考のできる人
2. 具体的な現実認識のもとに、人間に対して、深く共感的理解のできる人
3. 主体性を持ちつつ、様々な人々と協働研究・実践のできる人
4. 心理臨床の実務体験を基礎とし、専門職・専門的研究に強い関心・意志を持つ人（臨床心理学領域）
5. 人間の心的機能を科学的に分析し、そのメカニズムを探究する専門的研究に強い関心・意思を持つ人（心理行動科学領域）

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

心理学研究に必要な心理学および心理学関連領域の基礎的知識を身につけるとともに、研究実施に不可欠な心理学研究法・心理統計法に関する知識を有している。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

多様な心理学領域における諸問題に関心を持ち、実務での応用も踏まえた研究課題を見つけ、科学的な視点で分析された研究結果を論理的に表現することができる。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者を尊重・共感する姿勢を持ち、他者との協働することができる。

【評価方法】

1. 知識・技能

入学試験、成績証明書、研究計画書、面接によって評価する。

2. 思考力・判断力・表現力等

入学試験、面接によって評価する。

3. 主体性・協働力

成績証明書、面接によって評価する。

教育学専攻 アドミッション・ポリシー

【求める学生像】

1. 「感謝の心」を土台として協調性と主体性を兼ね備え、自ら学び続ける教員を目指したい人
2. 少人数教育を通して、インクルーシブ教育を含めた教員に必要な専門性、実践性と今日の社会に対応するための課題解決能力を身に付けたい人
3. 児童に対する深い愛情を持ち、児童一人一人の課題に対応しつつ、児童の創造的な学習活動を支えていく能力を獲得し、教育に関連する分野で社会貢献をしたい人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

教職の専門的知識・技能を身に付けるとともに、それらの知識・技能を活用して、思考、判断、表現の伴う学習活動を効果的に展開する学力を有している。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

様々な課題に対して解決方法を探して計画的に実行したり、情報を基に自分の考えを形成したりする学習過程の中で思考力、判断力、表現力等を育てている。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

多様な立場を理解し、地域学校協働活動等を通して互いに協力し合うために必要なコミュニケーションの基本的能力を身に付けている。また、ボランティアなど諸活動を積極的に取り組んでいく意思を持っている。

【評価方法】

1. 知識・技能

入学試験、成績証明書、研究計画書、面接によって評価する。

2. 思考力・判断力・表現力等

入学試験、面接によって評価する。

3. 主体性・協働力

成績証明書、出願書類、面接によって評価する。

比較文化専攻（博士前期課程）アドミッション・ポリシー

【求める学生像】

1. 諸地域の文化、地理、社会、宗教、教育、言語、民俗、地域活動、コミュニケーション、ジェンダー等に関する高度な知識を習得したい人
2. 現代社会の諸問題に取り組み、解決しようという意欲のある人
3. さまざまな分野の人と協力し、社会貢献を目指す人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

人文社会諸科学の研究に必要な基礎的教養を備えている。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

人文社会諸科学の諸問題に関心を持ち、自ら課題を見つけ、それに対する自分の意見を論理的に表現することができる。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

異なる考えを持つ人々の意見を理解し、建設的に意見交換ができ、相互に協力して問題解決ができる。

【評価方法】

1. 知識・技能

入学試験、成績証明書、研究計画書、卒業研究、面接によって評価する。

2. 思考力・判断力・表現力等

入学試験、卒業研究、面接によって評価する。

3. 主体性・協働力

成績証明書、面接によって評価する。

比較文化専攻（博士後期課程）アドミッション・ポリシー

【求める学生像】

1. 諸地域の文化・社会、コミュニケーション、ジェンダーに関して、高度に学際的、かつ独自性のある視点から研究しようという人
2. 研究成果に基づき、専門的観点から現代社会の諸問題に取り組み、解決しようという意欲のある人
3. さまざまな分野の専門家と協力し、社会貢献を目指す人

【入学前に培うことを求める力】

1. 知識・技能

人文社会諸科学の研究に必要である高度な専門的知識を備えている。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

人文社会諸科学において、問題提起ができ、高度に専門的・学際的な見地から独自の意見を論理的に展開できる。

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者の意見を真摯に聞き、相互に協力して積極的に問題解決に取り組むことができる。

【評価方法】

1. 知識・技能

入学試験、成績証明書、研究計画書、修士論文、面接によって評価する。

2. 思考力・判断力・表現力等

入学試験、修士論文、面接によって評価する。

3. 主体性・協働性

面接によって評価する。